
株式会社メガチップス

2016年3月期 第2四半期 決算説明

<http://www.megachips.co.jp/>

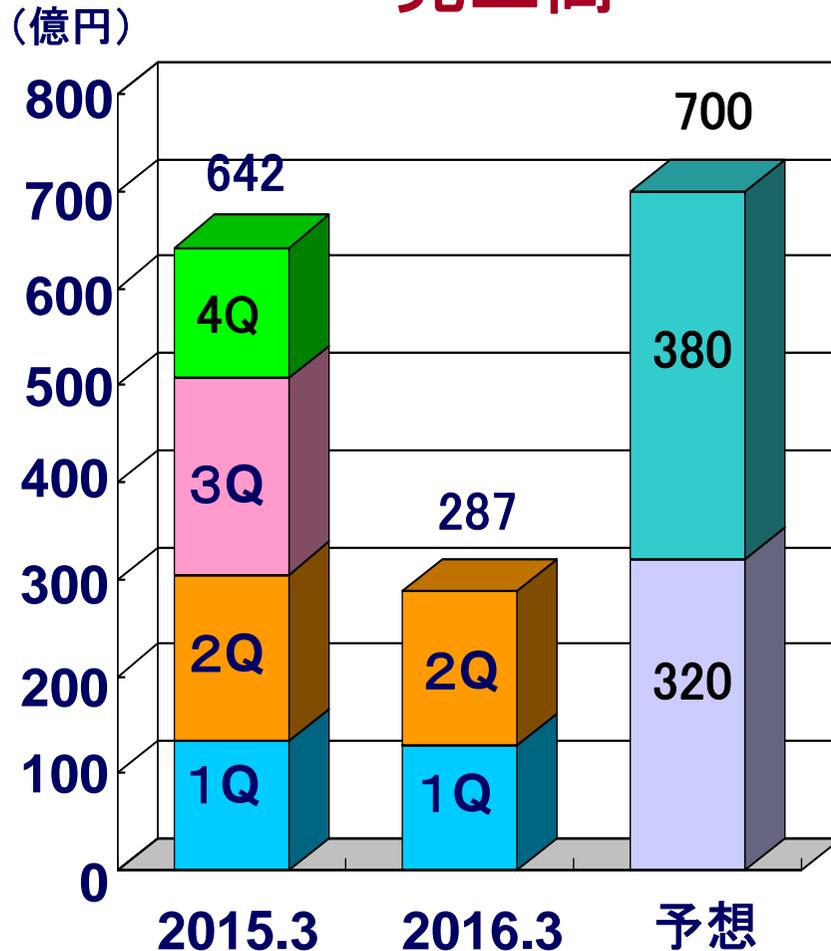
目 次

1. 2016年3月期・2Q業績報告 3
2. 2016年3月期業績予想 8
3. 2016年3月期・中期経営方針 10

2016年3月期・2Q業績報告

2016年3月期 2Q連結業績

売上高



売上高 : 287億円
対前期増減率 : - 5.6%

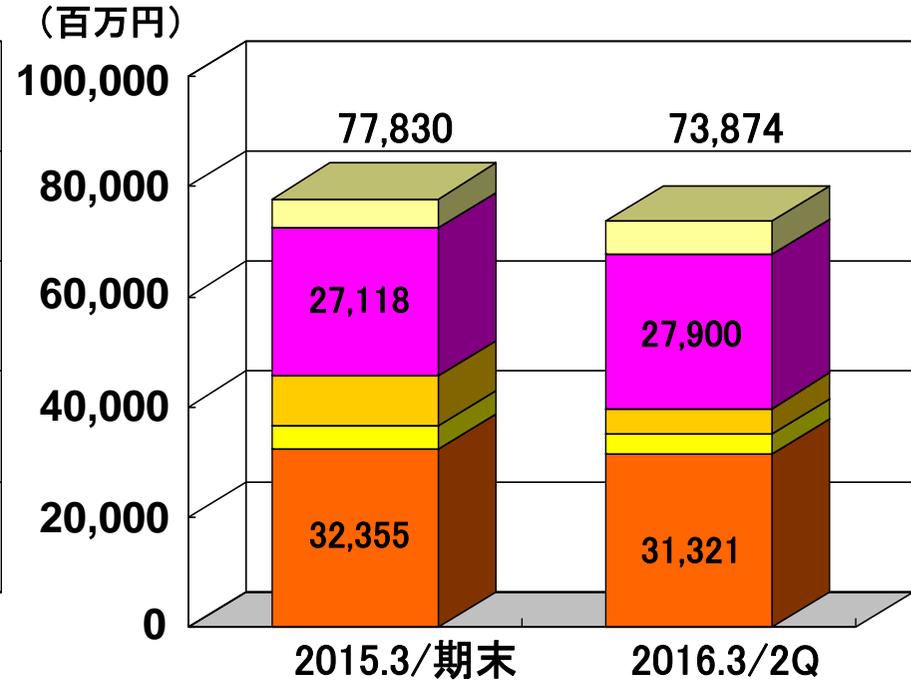
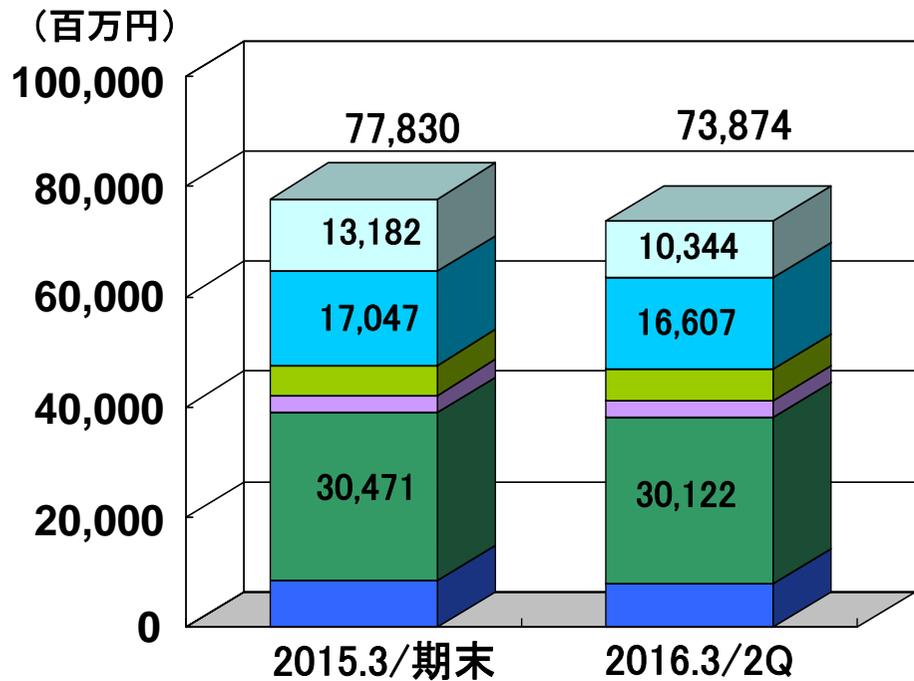
ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)及び液晶パネル向けLSIの需要は低下したものの、中長期の新たな成長分野として取り組んでいるASSP製品のSmart Connectivity(DisplayPort)製品及びMEMSタイミングデバイス製品の需要が堅調に推移しました。

2016年3月期 2Q連結業績(P/L)サマリー

(単位:百万円)		2016.3期 上半期実績	2016.3期 上半期予想	対上半期 予想	2015.3期 上半期実績	対前年 同期比
連結	売上高	28,781	32,000	- 10.1%	30,492	- 5.6%
	のれん等償却前 営業利益	1,700	1,850	- 8.1%	1,786	- 4.8%
	のれん等償却	1,600	1,750	- 8.6%	—	—
	のれん等償却後 営業利益	100	100	+ 0.2%	1,786	- 94.4%
	経常利益	347	0	—	1,406	- 75.3%
	当期純利益	- 367	- 600	—	674	—
	1株利益(円)	-16.42	- 26.85	—	29.80	—

当第2四半期連結累計期間において、前年度までに積極的に投資を行った海外企業等の買収に伴うのれん及び無形固定資産の償却費が16億円発生しております。

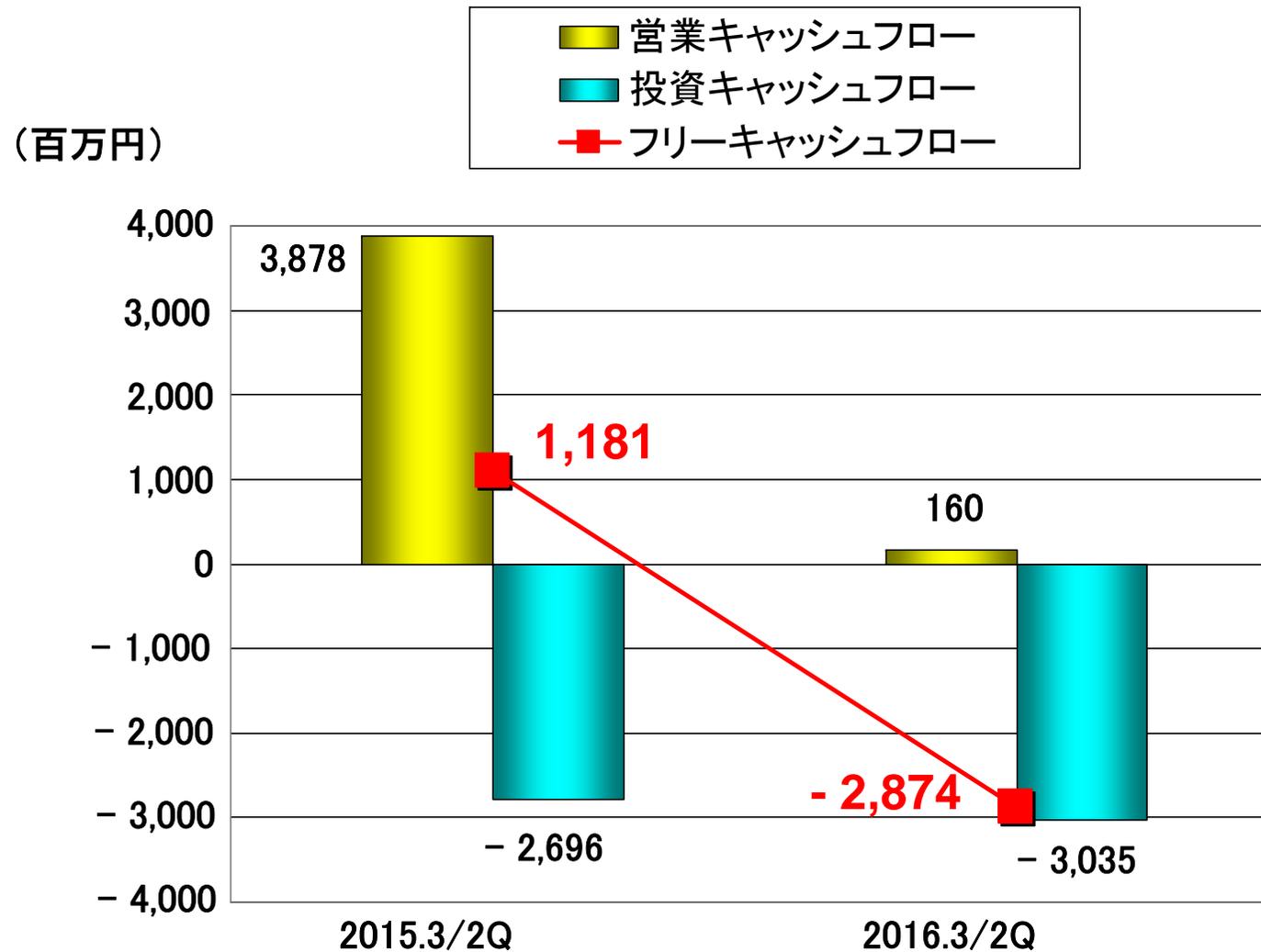
2016年3月期_財政状態



	2015.3/ 期末	2016.3/ 2Q
現金及び預金	13,182	10,344
受取手形及び売掛金	17,047	16,607
たな卸資産	5,466	5,862
その他の流動資産	3,203	3,135
無形、有形固定資産	30,471	30,122
投資その他の資産	8,461	7,804

	2015.3/ 期末	2016.3/ 2Q
支払手形及び買掛金	5,202	6,250
有利子負債	27,118	27,900
その他流動負債	8,863	4,616
その他固定負債	4,292	3,787
純資産	32,355	31,321

2016年3月期_2Qキャッシュフロー



2016年3月期業績予想

2016年3月期今回業績予想(対期初予想)

2016年3月期通期_業績予想

(単位:百万円)		2016.3 通期予想 (今回)	2016.3 通期予想 (期初)	対期初 通期	2015.3 通期実績	対前年 同期比
連結	売上高	62,000	70,000	- 11.4%	64,237	- 3.5%
	のれん等償却前 営業利益	5,500	6,700	- 17.9%	4,895	+ 12.3%
	のれん等償却	3,500	3,500	—	—	—
	のれん等償却後 営業利益	2,000	3,200	- 37.5%	4,895	- 59.1%
	経常利益	1,800	3,000	- 40.0%	3,400	- 47.1%
	当期純利益	200	1,000	- 80.0%	1,251	- 84.0%
	1株利益(円)	8.95	44.74	- 80.0%	55.64	- 83.9%

2016年3月期・中期経営方針

2016年3月期 中期経営方針

成長機器市場をターゲットにして、
有力なグローバル顧客を対象としたビジネスに
経営資源を集中し、中長期の成長を加速させる。

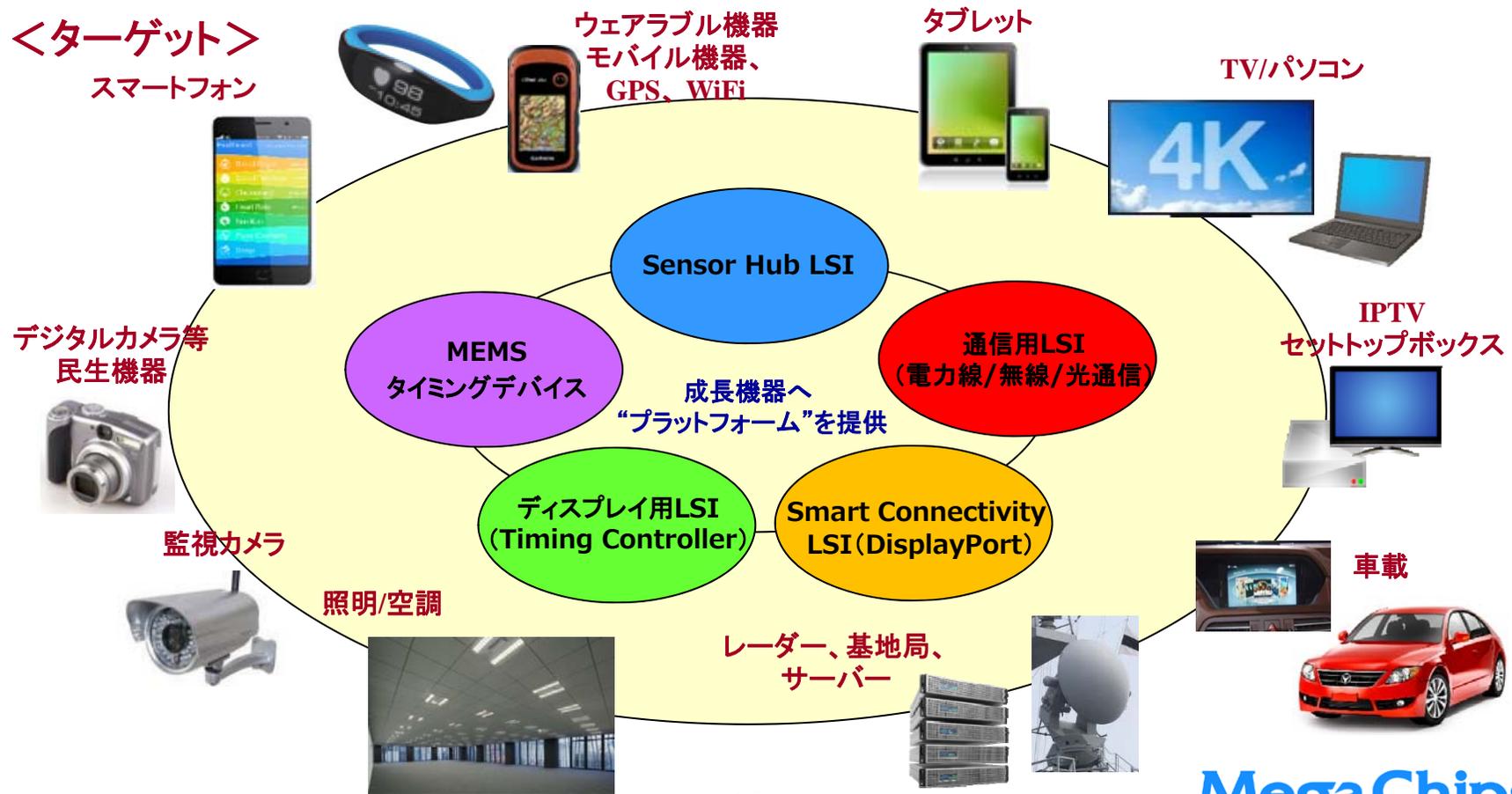
①モバイル、ウェアラブル機器を含むIoT分野向けに、
特定用途向け(ASSP)製品を中心に、
プラットフォームを構成する製品の拡充を図る。

②応用(アプリケーション)とマーケティングを強化し、
顧客サービスの充実を図ることで、
有力グローバル企業とのビジネス関係を拡大する。

③営業利益率の向上と高成長・高収益体質への転換を図り、
財務基盤を強化するとともに、会社の経営状況を勘案したうえで、
積極的な利益還元に努める。

中期経営方針(1)

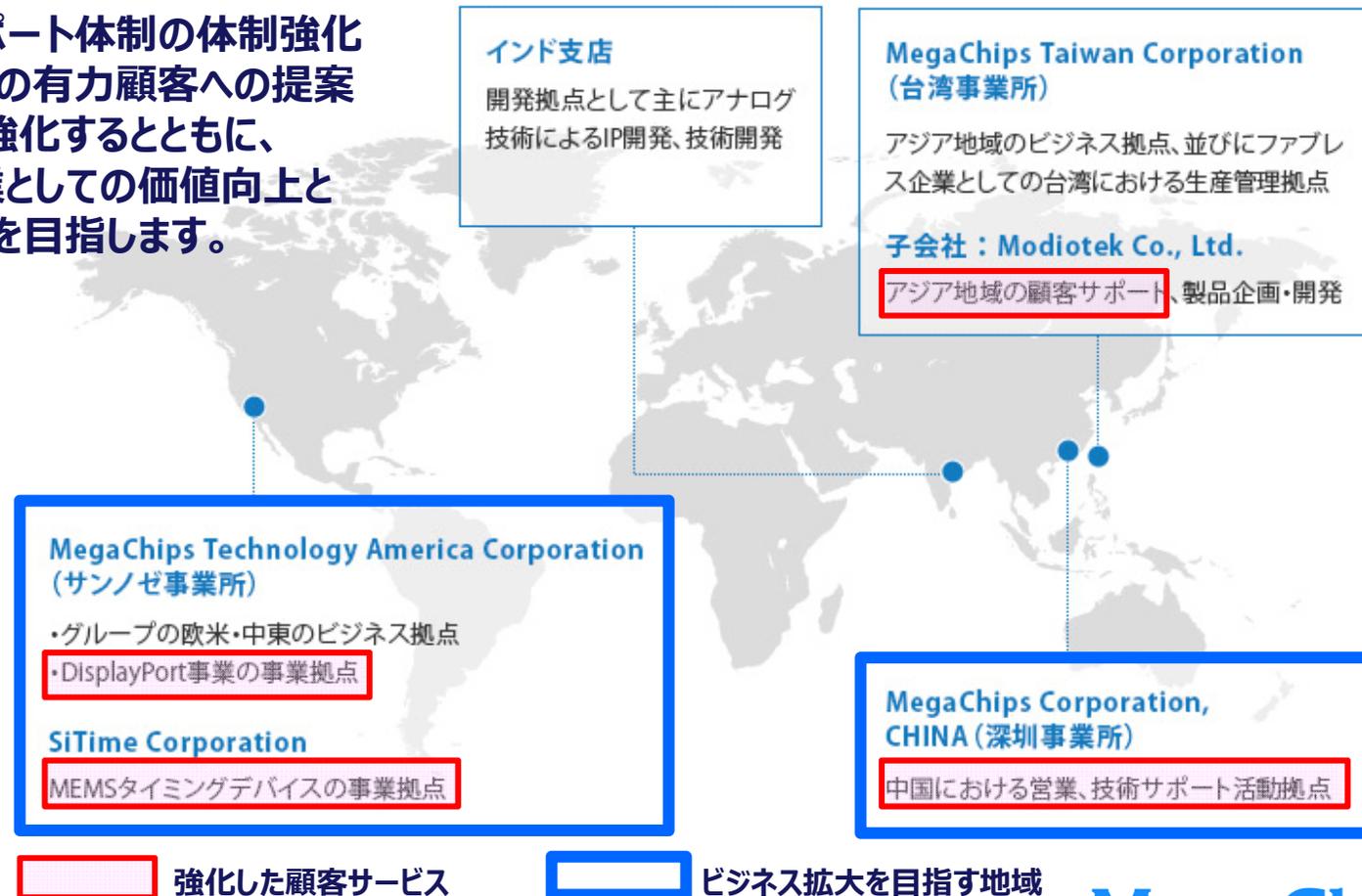
①モバイル、ウェアラブル機器を含むIoT分野向けに、特定用途向け(ASSP)製品を中心に、プラットフォームを構成する製品の拡充を図る。



中期経営方針(2)

②応用(アプリケーション)及びマーケティングを強化し、顧客サービスの充実を図ることで、有力グローバル企業とのビジネス関係を拡大する。

開発、営業サポート体制の体制強化を通じて、世界の有力顧客への提案・サポート力を強化するとともに、グローバル企業としての価値向上と継続的な成長を目指します。

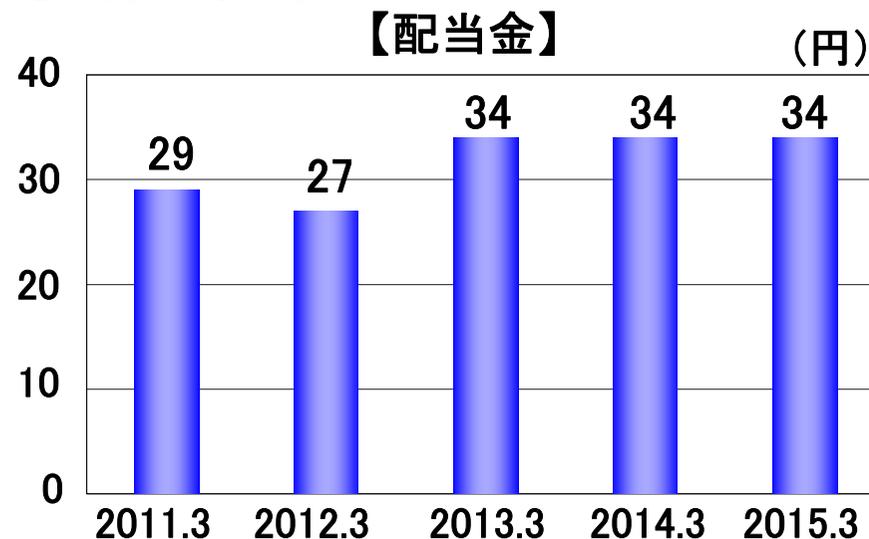


中期経営方針(3)

③利益配分に関する基本方針

【方針】

- ①中期的な経営状況の見通しを考慮の上、連結当期純利益(但し、会計・決算・税務上の特殊要因は、十分勘案の上、加減算することもあります。)の30%以上に相当する額を配当金総額として決定し、これを期末時点で保有する自己株式数を差し引いた期末発行済株式数で除した金額とします。
- ②企業価値の持続的な向上を目指し、革新的な新技術の創出のための基礎研究や独創的な製品の開発、適正な事業ポートフォリオの実現、優秀な人材の獲得など、中長期の成長に向けた資金を確保すること、ならびに経営環境の変化にも耐えうる健全な財務体質を維持すること、にも配慮します。
- ③資本効率向上のため、市場の状況、株価動向、財務状況等を勘案し、機動的に自己株式を取得し、株主の皆様に還元するよう努めます。



IRポリシー

≫ 基本姿勢

当社は、「公平性」「適時性」「正確性」「継続性」に配慮して、経営戦略や財務状態等の会社情報を発信し、経営の「透明性」を高めるとともに、株主・投資家・証券アナリストの皆さまからの当社に対する信頼と適切な評価を得るために、経営者自ら積極的なIR活動に取り組みます。

≫ 情報開示の基準

当社は、金融商品取引法、会社法等の諸法令(以下、「法令」)、また当社の株式が上場されている東京証券取引所の定める「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示に関する規則」(以下、「適時開示規則」)を遵守してディスクロージャーを行います。また、法令ならびに適時開示規則に規定される開示基準に該当しない場合でも、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報や、当社への理解を深めていただく上で有用であると思われる情報は、積極的に開示します。

≫ 情報開示の方法

当社は、適時開示規則に定める開示基準に該当する情報、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報は、適時開示規則に従い、東京証券取引所が運用する適時開示情報伝達システム Timely Disclosure network (TDnet) を通じて開示するとともに、速やかに当社のインターネット上に開設するホームページ(以下、「ホームページ」)に掲示します。
また、これら以外の情報についても、当社を理解していただく上で有用であると思われる情報は、IR情報誌等の発行や、ニュースリリースの配信やホームページへの掲載を通じて情報発信します。

≫ 将来の見通しについて

当社が開示する情報の中で、業績予想や将来の予測等に関する記述は、その情報が開示される時点で経営者が入手した情報に基づき判断した予想であり、不確実性や潜在的なリスク(以下、「リスク」)が含まれる場合があります。しかし、結果としての業績等は、変化するさまざまな要因によって、予想とは異なることがありますことをご承知おきください。これらリスクは「事業等のリスク」として開示に努めますのでご参照ください。

≫ 投資の判断

当社の開示する情報は、当社に対する理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断において行なわれますようお願いいたします。

≫ 第三者が発行する当社情報への対応

証券アナリストや報道機関、インターネット上のさまざまな情報サイト等の当社以外の第三者が発信する、当社の情報・業績予想等各種情報については、当社はコメントやこれらを支持する立場にはありません。ただし、これらの内容に明らかな誤りが含まれており、当社への信頼と適切な評価が得られないと判断する場合には、その誤りを訂正し、正確な情報を伝えるための対応を行います。

≫ IR沈黙期間

当社は、株価に影響を与える決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、各四半期の、決算日含め5営業日前から決算発表日までを沈黙期間と定めます。この期間中は、決算に関連するお問い合わせへのコメントを控えさせていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。ただし、法令や適時開示規則に該当する情報については、沈黙期間中であってもディスクロージャーを行った後、お問い合わせに対応いたします。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社メガチップス
管理統括部 広報部 広報課

ir-team@megachips.co.jp

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1-1 新大阪阪急ビル
TEL: 06-6399-2884(代) FAX: 06-6399-2886